



発行所 伊万里市役所
編集 伊万里市総務課
伊万里市大坪町甲2869
電話(代)2111
印刷所 前田印刷所
電話 3003

4月1日現在
市の人口世帯数
人口 72,696人
世帯 15,569戸

未来をになう国の宝

子供にたいする 認識を深めよう

五月五日は「子供の日」であり、同時に「世界子供の日」でもあります。又ことは、児童福祉法施行十五周年に当り、政府ではこれを機会に、児童福祉及び青少年の健全な育成をはかるため、五月中を児童福祉月間及び第十九回青少年保護育成運動月間として、全国的に運動を展開することになっています。普段は家庭に追われ、忘れがちな子供のことなどを、この運動を機会にじっくり考えてみたいものです。

児童憲章

児童は人として尊ばれる児童は社会の一員として重んぜられる児童はよい環境の中で育てられる

一、すべての児童は心身ともに健やかに生れ育てられ、その生活を保障される

二、すべての児童は家庭で正しい愛情と知識と技術を

をもつて育てられ、家庭に恵まれない児童にはこれにかわる環境が与えられる

三、すべての児童は適当な栄養と住居と被服が与えられ、又疾病と災害から守られる

四、すべての児童はよい遊び場と文化財を用意され、悪い環境から守られる

五、すべての児童は虐待、酷使、放任その他不当な

前納報償金が 交付されます

市税の納期につきましては日頃皆様方のご協力によりまして好成绩をおさめていますことをご感謝いたします。

市税の前納に関する前納報償金列度につきましては、すでにご承知のこととは思いますが、昭和三十八年度の当所あたりより、より層のご利用をお進めし、完納についてのご協力をお願いいたします。

報償金の交付は次の取扱要領により、納付される

【計算方法】

- 1. 固定資産税 但し市県民税もこの例による年税額 10,080円を5月10日に納付した場合
第2期 2,520円 × $\frac{1}{100}$ × 2月 (5.6月) = 50円
第3期 2,520円 × $\frac{1}{100}$ × 7月 (5~11月) = 176円
第4期 2,520円 × $\frac{1}{100}$ × 9月 (5~翌1月) = 226円
計 報償金 452円
- 2. 保険税 昭和38年度までは後払い措置によるものとする

5.12 母の日

五月十二日は母の日です。戦後は、五月の第二日曜日と同調するようになり、のぶ人は白いカーネーション、現におかあさんのいる人は赤いカーネーションを胸に飾って、日ごろの苦勞を慰めたり母の恩に感謝する日です。

この起源は米国のウエブスター町のメソジスト教会に属するアンナ・ジャコブ・イスマが、母の命日のこの日に、カーネーションの白い花束(花言葉で母の愛情を意味する)を教会に持って行って教会に分けたのが始まりです。戦前のわが国では、三月六日の皇后さまの誕生日を母の日としていましたが、

少年問題は 早目に

少年問題は、非行行為の早期発見、早期補導が一番大切です。その活動は広く深く行なわれなければなりません。

最近新聞紙上ににぎわした小郡郡三日月村の集団非行グループの例をみても、すでにおそろしい感じがします。もつと早目に町ぐるみの処置が必要だと思われ

ボーイスカウト誕生

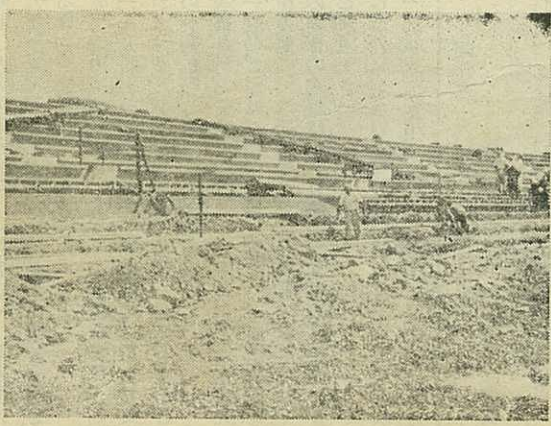
本年二月、大坪町古賀を中心とするボーイスカウト伊万里第二団が発団したのに引き続き、去る四月二十日、伊万里第一団が発団しました。

この日は先の第二団を始め立川の第三、第五団の友隊と共に、立川のガールスカウトも参加し、又多数の来賓と父兄列席の下、午後二時半より格岩寺本堂において、スカウト儀礼方式によつて式典が催されました。この日から、初級スカウトに進級した隊員二十六名は初めて制服を着用し、身も心も緊張した面持で、三つ

全市民真心こめて 県体を迎えます

九月二十日より三日間、国民体育大会は、国見台グラウンドの主競技場を中心に、市内十六会場で盛大に開催されます。

伊万里市では最初の県民体育大会でもあり、全市民運動として受入に万全を期し、大会準備委員会を組織



完工をめざす国見台グラウンド

部長	松永吉市	副部長	高田重雄
竹内通教	山崎重雄	部長	山崎重雄
(総務)	吉田久雄	(企画運営)	吉田久雄
吉田久雄	酒谷久雄	(庶務)	酒谷久雄
金子力雄	杉島力雄	(財務)	杉島力雄
山崎重雄	山口重雄	(渉外宣伝)	山崎重雄
福永明次	福永明次	(多入島)	福永明次
原野敬太郎	原野敬太郎	(多入島)	原野敬太郎
長野敬太郎	長野敬太郎	(多入島)	長野敬太郎
小杉東大	小杉東大	(多入島)	小杉東大
小川光次	小川光次	(多入島)	小川光次
金子光良	金子光良	(多入島)	金子光良
武野増見	武野増見	(多入島)	武野増見
深江真雄	深江真雄	(多入島)	深江真雄
前山俊夫	前山俊夫	(多入島)	前山俊夫
野中雅英	野中雅英	(多入島)	野中雅英
池田一郎	池田一郎	(多入島)	池田一郎
松尾竹四	松尾竹四	(多入島)	松尾竹四

